

2017年5月11日

京急あきたフェア2017-2018「オリジナル日本酒」「あきたecoらいす」



5月18日(木) 酒米の田植え, 30日(火) ecoらいすの田植えを行います!

2018年に迎えるあきたフェア10周年と京急電鉄創立120周年を記念した新しい取り組み!!!

J A全農あきた(県本部長:杉山 昌史)と京浜急行電鉄株式会社(本社:東京都港区, 社長:原田 一之, 以下 京急電鉄)では, 秋田県(県知事:佐竹 敬久)の協力のもと, 「京急あきたフェア 2017」を実施いたします。このイベントは, 普段, 消費者と直接かかわる京急グループ流通部門の社員が, 秋田米に精通した, J A全農あきた, 関係J Aや地元生産者, 関係機関, 秋田北鷹(あきたほくよう) 高校農業クラブの生徒さんにも, 参加協力していただき, 秋田のお米の生産について, 加工から流通までの一連の流れを学ぶ就業体験として企画したもので, 今回で9回目になります。

さらに, 来年で10回目を迎える京急あきたフェアと京急電鉄創立120周年を記念して, 「京急オリジナル日本酒」を秋田銘醸(株)の酒蔵で醸造し, 2018年10月1日(日本酒の日)に京急百貨店, 京急ストアにて販売します。

「京急あきたフェア 2017」のキックオフイベントとして, 5月18日(木) 14:00 から秋田県湯沢市内の圃場で「京急オリジナル日本酒」の酒米の田植え, 5月30日(火) 14:30 から秋田県北秋田市内の圃場で「あきたecoらいす」の田植えを実施いたします。

また, 京急電鉄公式ホームページにて, 京急あきたフェアの8年間のあゆみや, プロジェクトレポートを5月22日(月) 15:00より公開予定ですので, 是非こちらもご覧ください。

イベントの詳細は別紙のとおりです。



昨年の田植えのようす(田植えは手作業でおこないます)

京急あきたフェア 2017-2018「京急オリジナル日本酒をつくろう！プロジェクト」
「あきた eco らいす」応援イベントについて

品名	酒米	あきた eco らいす
開催日時	2017年5月18日(木) 14:00～	2017年5月30日(火) 14:30～
所在地	J Aこまち管内 ^{すが} 菅 ^{さとし} 諭志 氏 圃場 秋田県湯沢市字田中 84 番地	J Aあきた北央管内 ^{みうら} 三浦 ^{つよし} 剛 氏 圃場 秋田県北秋田市三木田字舟付 219
面積	約 30 アール (3,000 m ²)	約 10 アール (1,000 m ²)
参加者	J A全農あきた・J Aこまち 湯沢市酒米研究会 京急グループ社員	J A全農あきた・J Aあきた北央 秋田北鷹高校の農業クラブの生徒 京急グループ社員

※京急グループからは、京急電鉄のほか、京急百貨店や京急ストアなどのグループ社員が参加します。秋には稲刈りを行い、京急グループ流通各社での「あきた eco らいす」あきたこまちの販売を予定しています。また、2018年10月1日(日本酒の日)に京急オリジナル日本酒を販売します。

品 種

あきたこまち(あきた eco らいす)

※「あきた eco らいす」とは

秋田県が示している慣行栽培と比較して、使用農薬成分回数を半分以下に削減した、環境にやさしい秋田米の総称です。

J Aグループ秋田では、秋田県のご協力のもと生産組織等と一体となり、秋田米作りのスタンダード化を目指し、環境保全に配慮した「秋田米ブランド」を構築していきます。



特設ホームページ

<http://www.keikyu.co.jp/information/recommend/event/akita2017/sakepj.html>

※5月22日(月) 15:00 から公開予定です